

今年の抱負

団長 大森利治

皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年は、3月のジョイ・コーラスから秋のコミュニティ合唱祭、そして年末のクリスマスコンサートと3発表会はすっかり定着した感があり、多忙な1年であったと思います。

今年は団創立15年目に当たります。当初から頑張っておられた方々には敬意を表しますと共に、大半の方々が約10年以上にわたって共に練習に励んで来られ、その間の成長ぶりには誰も異を唱えられないと思っております。

今年は15周年記念と銘打って春のジョイ・コーラスと年末のクリスマスコンサートを開催しますが、皆様方の思いを込めた企画を入れるつもりです。それぞれにアイデアを持って臨もうではありませんか。

キーワードは“楽しむ”としたいと思います。

「歌う楽しみ、聴く楽しみ、見る楽しみ」

ジョイ・コーラスでは、私達のファンを大勢作るために、平野区の他の合唱グループも加わって頂き、盛大に開催したいと考えています。年々盛大にしていけば団員の補強にもつながり、地域の文化向上の一助にもなるでしょう。そして、いつの日か音響効果の良いホールで私達のハーモニーを楽しんで頂くではありませんか。

年末のクリスマスコンサートは、従来とは雰囲気を変えた演出で15周年を飾って頂きたいと思っています。キーワード“楽しむ”で何かが見えてきます。

さらには、街のどこかで開くミニコンサートも視野に入ってきました。皆さんの積極的な参加を得て年々変わりゆく合唱団を作り上げましょう。



クリスマスコンサート「第九」演奏風景（平野区制40周年公募参加者と共に）



クリスマスコンサートでのTシャツ姿は初めてでした！

クリスマスコンサート



昨年12月17日(水) ひらの混声合唱団のメインイベントであるクリスマスコンサートを無事終えることができました。これも先生方のご指導並びに団員の皆さんの努力のたまものです。開演に先立ち、平野区長藤井様よりご挨拶をいただきました。大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会をはじめ、助成・共催・協賛いただいた団体やお世話になりました皆様、また旭区リリオ合唱団はじめ賛助出演いただいた皆様、平野区制40周年公募で出演いただいた皆様に感謝いたします。

Program

サウンド・オブ・ミュージックより

- エーデルワイス
- すべての山に登れ

オーボエ独奏

- 川の流れるように

指揮者コーナー：会場のお客様がオーケストラの指揮者に

W.A.モーツァルト/レクイエム 二短調KV626より抜粋

Introitus【人祭唱】

- 第1曲 Requiem 【永遠の安息を】
- 第2曲 Kyrie 【憐れみの賛歌】

Sequenz【終唱】

- 第3曲 Dies irae 【怒りの日】
- 第4曲 Tuba mirum 【奇しきラッパの響き】
- 第8曲 Lacrimosa 【涙の日】

～ 休憩 ～

L.v.ベートーヴェン/交響曲第9番 二短調Op.125「合唱付」より第4楽章*

クリスマスキャロル

- 諸人こぞりて
- きよしこの夜

★ 指揮・オーボエ独奏：延原 武春

★ ソ リ ス ト
ソプラノ/藤田 瑞穂 アルト/栗谷 佳苗
テノール/中塚 昌昭 バス/高曲 伸和

★ 管 弦 楽 : テレマン室内オーケストラ

★ 合 唱 : ひらの混声合唱団



「Dies irae」出だしのナント難しかったこと！



延原先生のオーボエ演奏

会場の方々と共にペンライトを手に「きよしこの夜」

クリスマスコンサートの感想

竹村美和子先生

昨年のクリスマスコンサートでは、皆様大変お疲れさまでした。今回も最後まで無事に盛況に終わられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

本番というのは、思いもよらないことが起こったり、普段とは良くも悪くも違う精神状態になるものです。しかもオケ合わせも当日ゲネのみ！そういう意味では、皆様の本番での対応力は抜群に上がって来ていると思います。数々の経験の積み重ねが皆様の底力となっているのですね。最後まで気持ちがひとつにまとまり、あれだけの曲数を、しかも難曲を歌い切れたということは、本当に凄いと思います。

今後の課題は、本番に至るまでの練習過程で、ど

れだけ早く譜読みを終え、暗譜をし、より音楽を自分のものとし表現できるようにすることです。お客様に、「ひらの混声合唱団の音楽」をどれだけ届けることができるか？表面的でなく、心で感じる音楽を伝える演奏にする。そういう意識を持ちながら毎回の練習に臨み、成果を積み重ねていくことで、自己満足に終わらない、演奏者と聴衆とがもっと一体となった感動と喜びが生まれる音楽を、本番で創ることができると思います。

さて、今年はどれだけレベルアップできるでしょうか？！

お客様アンケートより抜粋

- 年々趣向をこらして楽しい。お客さんの質も良くなっている。昔は演奏中でも私語が多かった。
- オーボエの音色が良かった。「川の流れるように」は演歌にはない違った曲の良さを感じた。レクイエムも演奏されてうれしかった。

- 第九、大迫力で大変良かった！衣装もきれいな色で良かった。
- 指揮者コーナーを毎年楽しみにしているが、今年は人数が多すぎた。もっと演奏を聴きたい！
- 毎年の年の瀬の締めくくりの恒例行事になっており、今年も大変満足した。益々このような催しが地域の活性化になることをお祈りしている。

新春懇親会

藤田瑞穂先生

皆様、ひらの混声もいよいよ15年目となります。節目の年を迎え、今年も新たな取り組みを展開してゆきたいと思っています。

昨年末のコンサートも、無事に終えることができました。「爆弾低気圧」と呼ばれる寒波の中を、プログラムが足りないんじゃないかと心配するくらい大勢のお客様に来ていただくことができました。また、「初めて来ました」というお声が多かったのも印象的でした。

昨年は、初めてのミュージカルナンバー、初めてのモーツァルト「レクイエム」でした。英語の曲は、以前にもヘンデル「メサイア」で経験済みですが、今回はミュージカルで、同じ英語でもその歌い方ががらりと変わりました。

また、モーツァルト「レクイエム」では、オーケストラ伴奏についていくことの難しさを学ばれたのではないのでしょうか。会場の音響の関係もあり、オーケストラの音が大変聞き取りにくいのですが、これは、どこのホールでも多少はあることです。指揮を良く見て、音の出から自分たちの歌いだしに向けて集中することが必要となってきます。

どちらにも言えることは、曲のイメージを持つことがとても重要だということです。どんな音で、どんな歌詞（意味）を歌うのか。それをしっかりと把握し、実行することが鍵となります。初めての経験は、これからの糧となります。それを、どのように活かしていくかが大切です。

さて、今年は年初から美空ひばりのナンバーと、木下牧子さんの曲を練習します。これらもまた、ひらの混声にとっては初めての曲たちですね。

5月に開催するジョイ・コーラスに向けて、明るく生き生きとしたコーラスを作り上げていきましょう。

平野区民ホール 瀬崎賀彦管理主任

あけましておめでとうございます。クリスマスコンサートのご盛況おめでとうございます。私自身は区民ホールの仕事がおぼろげながらコンサートへは行くことが出来ませんでした。アンケート結果に目を通させて頂きまして大変好評であったと感じました。音楽というのは気持ちを安らげる効果があり、医療的にも不思議な力があると信じております。皆さん大きな声で歌い健康で頑張る今年も12月をクリスマスコンサートで締めくくって頂きたいと思っております。本日はありがとうございました。



前団長 吉原宏一

2015年あけましておめでとうございます。今年も平野で第九を歌って15年めです。ジョイ・コーラス、コミュニティ合唱祭、クリスマスコンサート、大きな3本の柱を中心に頑張っていきたいなと思っております。いままでクラシック曲中心のひら混において、今年も美空ひばりさんの「川の流れのように」歌うということで、大きな飛躍になっていくかと思っております。1年間いろんな曲に挑戦しながら楽しく過ごしていきましょう。本来なら「乾杯」ですが今日は敢えて「FREUDE」でいきたいと思っております。皆様のご健康とご多幸を祈って「FREUDE」。



まあ一杯どうぞ。なかなかいけますで！



リリオの皆さん、ありがとうございます

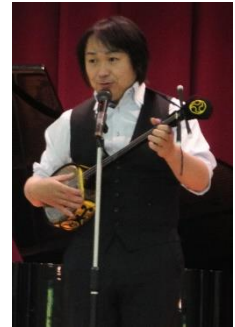
おいしい食事の合間に、喜多さんの手品、横山・笹田・笠井さん「3人娘」のアメリカンダンス、そして中塚先生の三線（さんしん）が披露され、拍手喝采でした。



お見事！！



決まっていますね！



「私の青空」

「火の鳥（岡田修作曲）」
いつか三味線もご披露
お願いします！

各コンサートの日が決定致しました

第2回ひら混ジョイ・コーラス	5月16日（土曜日）
第5回大阪市コミュニティ合唱祭	9月27日（日曜日）
平野区クリスマスコンサート2015	12月16日（水曜日）

“ひら混ジョイ・コーラス”演奏会の予告（選曲委員会より）

開催日：2015年5月16日（土）予定
場所：コミュニティプラザ平野
（平野区民センター）

第2回目となる今年は、我が団だけでなく、平野区のコーラス3団体「綿の花」、「カトレア」、「如月」の各グループとのコラボレーションとなります。

このコンサートの趣旨「観客が同じように楽しむ、合唱したくなるような、そして平野区の歌を愛する人々を通じての音楽文化の向上」を目指し、楽しいコンサートにしていきたいと思えます。今後、参加グループと演奏曲目、ステージ構成などを調整してまいります。

練習曲目は、♪混声合唱が美空ひばり作品集より「川の流れるように」、「真赤な太陽」、「お祭りマンボ」、

「愛燦燦」、木下牧子作曲の「ロマンチストの豚」、「サッカーによせて」、「あなたとわたしと花たちと（小林秀雄作曲）」、♪男声合唱が、「さくら（日本古謡）」、「大地賛頌（佐藤真作曲）」、「昂（谷村新司作曲）」、「遠くへ行きたい（中村八大作曲）」、「鴉（信時潔作曲）」を予定しています。

発表曲は、ステージ構成、ひらの混声合唱団の演奏持ち時間との兼ね合いから絞ることになります。

観客と一緒に歌うコーナーでは、低音部の練習も交え合唱の楽しさを知ってもらう企画も検討しています。曲目候補は「花くはるのうららの・・・>滝廉太郎作曲）」または、「第九練習番号 M」を考えています。これを機に合唱の魅力にはまり、「歌ってみたい」という方がより多く現れ、入団していただけることを期待しております。

編集後記：団だより作成にご協力頂いた皆様、ありがとうございました。今年は15周年の節目であり、団員の皆様におかれましてはそれぞれに感慨深い思いがあると思えます。団員の皆様からの“15年間の思い出”などを投稿していただければ幸いです。今年は“ジョイ・コーラス”に3グループの方々が参加され、コーラスを愛する仲間との交流が深まりにぎやかになることでしょう。今後“ひらの混声合唱団”がどのように進化していくのか楽しみです。（後藤・萩原）